

平岡東小だより

特別号

2022.9.27

平岡東小学校

今年度、全国の小学6年生を対象に、4月19日(火)「2022年度全国学力・学習状況調査」が実施されました。国語と算数それぞれで、「知識・技能」を問う問題や「活用する力」「評価改善する力」を問う問題で、調査がおこなわれました。

その調査結果が7月末に公表されました。今後の教育の改善と向上に向けて、調査結果から、本校としての課題と改善策等を以下のようにまとめましたので、ご報告させていただきます。

《学力状況調査の結果》

国語…国語全体の結果は、全国平均とほぼ同程度でした。

物語を読み、登場人物の気持ちや相互関係に着目して、物語の全体像を想像したり表現の効果を考えたりする力はよく身につけています。また、登場人物について、叙述や描写を基に捉える問題は正答率が高かったです。日頃から文章を読み、内容を把握する成果が表れていると考えます。

課題は、以下の二点です。

- (1)「互いの立場を尊重しながら意図を明確にして話し合い、自分の考えを広げたりまとめたりする」といった思考力・判断力・表現力等についてです。話し手の意図を捉えながら聞くことや、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることが課題です。
- (2)「漢字の習得」です。漢字の字形に注意し、繰り返し書いて習得することに加えて、漢字のもつ意味を考え、文や文章の中で適した漢字を使うことができるように、漢字の読み書きの学習をおこなっていくことが大切です。

今後も文章中の語句の役割や関係、漢字のもつ意味を考えて正しく書く基礎的・基本的な内容の定着と、互いの立場を尊重しながら意図を明確にして自分の考えを表現する思考力、判断力、表現力等を育成するバランスの取れた学習を充実させていきます。

算数…算数全体の結果は、全国平均とほぼ同程度でした。

図形の意味や性質を基に図形の構成の仕方を考察するプログラミングの問題では、概ね全国平均を上回っています。GIGA スクール構想により ICT 環境が整備されるとともに、意欲的にプログラミング学習に取り組んでいる成果が出ていると考えます。また、ほとんどの問題で、本校の無回答率は全国平均より低く、最後まであきらめず題を解いていこうとする姿勢が見受けられました。

課題は、以下の二点です。

- (1)目的に合った数の処理の仕方を考察する概算の問題
- (2)2つの数量の関係を考察する割合の問題

上記2点ともに、示された問題内容を正しく解釈し、筋道立てて考え、説明することが大切です。計算の仕方を自らが判断する場面や、それが適切であるかどうかを振り返る場面を設けたり、分数や小数、百分率等多様な表現方法を関連づけ、それらを活用したりする学習を充実させていきます。

理科…理科全体の結果は、全国平均をやや下回っていました。

B区分「生命」「地球」を柱とする領域に関する問題は概ね良好な結果です。「生き物」や「気温の変化」の観察といった、子どもたちにとっては比較的身近な内容で、習得した知識や日常生活での経験を生かすことができたと考えます。

課題は、以下の二点です。

- (1)「エネルギー」「粒子」を柱とする領域
- (2)自然の事物・現象から得た情報や実験で得た結果等を分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述すること。

実験においては、結果に見通しをもちながら、問題を解決する道筋を構想して自分の考えをもつといった主体的な問題解決を通して知識を習得することや、概念的に理解することが大切です。今後も、日常生活との連携を図りながら、習得した知識を次の学習や生活などに生かしたり、科学的な言葉や概念を理解して説明したりする学習を充実させていきます。

《児童質問紙調査の結果》

良好	肯定的な回答 [当てはまる、どちらかといえば当てはまる] をした割合が高い	
	・朝食を毎日食べていますか。	92.4%
	・毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	93.8%
	・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	93.8%
	・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	98.6%
	・人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	95.8%

課題	肯定的な回答 [当てはまる、どちらかといえば当てはまる] をした割合が低い	本校	全国
	・新聞を読んでいますか。	12.4%	13.8%
	・地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか。	38.6%	30.6%
	・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。	49.0%	51.3%
	・将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか。	31.7%	26.6%

普段1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(PC、スマートフォンを含む)をしますか。

	4時間以上	3~4時間	2~3時間	1~2時間	1時間未満	全くしない
本校	26.2%	11.0%	20.7%	22.8%	13.8%	4.8%
全国	17.2%	13.5%	19.5%	25.9%	16.4%	7.5%

普段1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。

	4時間以上	3~4時間	2~3時間	1~2時間	1時間未満	持っていない
本校	15.2%	11.7%	15.9%	16.6%	23.4%	17.2%
全国	10.9%	8.8%	12.8%	25.9%	16.4%	7.5%

《今後の改善策》

今回の全国学力・学習状況調査の結果から、学習面では、全国平均と比較すると正答率がほぼ同程度、あるいはやや低い傾向であることわかりました。この課題に対応するためにも、加古川市全体で取組を進めている協同的探究学習による授業改善の研鑽に励み、「主体的に言語活動に取り組み、共に高め合う授業づくり」を今後も継続して取り組んでまいります。様々な教科の中で、多様な考えや解答法が可能な非定型問題に児童が主体的に取り組み、子どもたち同士が自分の考えを表現し合う中で、自分や他者の気づきを基に、多様な情報を関連づけて説明したり、また新たな問題を見出したりしていく対話的でより深い学びにつながる授業を一層充実させてまいります。

質問紙では、普段の生活習慣を問う質問、先生との関係性を問う質問、規範意識を問う質問等において、本校は全国平均よりも肯定的な回答率が高く、きまりを守ることやいじめを許さないことについて、正しい認識をもっていることが確認できたことは、人を大切にする人権意識の基礎が培われている児童が多い表れだと考えております。

一方、「地域の大人とのかかわり」「地域や社会をよくするために」に関する質問では、肯定的な回答に低い傾向が見られました。要因としては、長引くコロナ禍の影響で、地域行事が縮小され、人とかかわりがより希薄なものになってしまっているように感じられます。

今後も児童の気持ちにできるだけ寄り添い、日々の児童の変化について、直接的なかかわりや日記・アンケート等で、早期発見及び情報交換・情報共有し、お互いに心の通った教育活動を進めていけるよう、取り組んでまいります。

本校の学校教育目標に掲げている『自ら学び 共に伸びる子の育成』のためには、保護者の皆様や地域の方々からのご協力が必要不可欠です。今後とも、平岡東小学校の教育に変わらぬご理解ご支援を、何卒よろしく願いいたします。